

入学者選抜の基本方針

◆総合型選抜[一般枠・地域枠]

本学の建学の理念、教育方針、アドミッションポリシーに基づいて、専門分野への興味関心度や目的意識の高さ、学習意欲と協調性など、専門職として生涯成長できる潜在的能力の評価に重点をおき、それぞれの領域で活躍・貢献することのできる熱意ある人材を受け入れることを目的とします。

◆学校推薦型選抜(A日程・B日程、福祉科特別推薦・スポーツ系特別推薦)

本学の建学の理念、教育方針、アドミッションポリシーに基づき、高等学校在学中における「学習成績の状況及び課外活動等の取り組み内容や成果」を多様な観点から評価し、入学後もその成果をもとに本学教育を発展的、継続的に学び続けることのできる意欲の高い人材を受け入れることを目的とします。

◆一般選抜(前期日程・後期日程)

高等学校段階における基礎的な学習の達成の程度を教科学力テスト得点により把握し、調査書による「主体性・多様性・協働性」も評価に加えることで、専門職教育を理解する基礎学力を基盤として主体的、協動的に他者とともに学び高い資質を持つ人材を受け入れることを目的とします。

◆大学入学共通テスト利用選抜(前期日程・後期日程)

本学が指定する大学入学共通テストの科目得点を重視しつつ、調査書による「主体性・多様性・協働性」も評価に加えることで、専門的教育を理解する基礎学力を基盤として主体的、協動的に人々とともに学び高い資質を持つ人材を受け入れることを目的とします。

◆特別選抜(社会人)

これまでの社会人としての多様な人生経験を背景として、人のケアに関わる専門職を目指す熱意ある人材を受け入れるため、学力の3要素を基本として多面的な能力を総合的に評価することを目的とします。

2023年度入学者選抜のポイント

① 学校推薦型選抜(A日程)で指定校推薦を導入します。

学校推薦型選抜(A日程)において従来の公募推薦に加え、新たに指定校推薦を導入します。指定校推薦は本学の基準により高等学校を指定して推薦を依頼する制度で、対象となる高等学校には別途通知します。出願を希望される方は出願の可否について、各高等学校に確認してください。

② 学校推薦型選抜(B日程)で他大学等との併願が可能となります。

学校推薦型選抜では、多くの大学が併願制度を設けていませんが、本学では進路選択の可能性を広げるため、12月に実施される学校推薦型選抜(B日程)を「専願」から「併願可」へと変更します。合格すれば、年明けに実施される一般選抜や共通テストへの備えにもなるため、余裕をもって臨むことができます。

2022(令和4)年度入試	2023(令和5)年度入試
[公募推薦/専願]学校推薦型選抜(A日程)	[公募推薦/専願]学校推薦型選抜(A日程)
	[指定校推薦/専願]学校推薦型選抜(A日程)
[公募推薦/専願]学校推薦型選抜(B日程)	[公募推薦/ 併願可]学校推薦型選抜(B日程) ※他大学等との併願可能

③ 調査書の活用について

学力の3要素を評価する観点から出願書類である調査書を合否判定に使用します。特別選抜においては、調査書を活動報告書に代えて評価します。評価項目は以下のとおりです。

総合型選抜・学校推薦型選抜

- 学習成績の状況
- 特別活動の記録
- 指導上参考となる諸事項
(学習・行動の特徴、特技等、部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等、取得資格・検定等、表彰・顕彰等の記録等、その他)
- 出欠状況

一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜

- 特別活動の記録
 - 指導上参考となる諸事項
(学習・行動の特徴、特技等、部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等、取得資格・検定等、表彰・顕彰等の記録等、その他)
- ※調査書が提出できない場合は、志願者本人が作成する「活動調書」を評価します。

新型コロナウイルス感染拡大により、高等学校で臨時休校、部活動等の諸活動や実績、資格・検定試験の中止や延期等の事態を踏まえ、志願者の皆様が不利益を被ることがないよう、評価や重み付け等について配慮し、多面的・総合的に評価します。

2023年度入学者選抜については「調査書の備考欄」に記載された内容は合否判定に利用しません。